

科目名	英語 English II	科目コード	10300
-----	------------------	-------	-------

学科名・学年	1年
担当教員	M, Ee (自見壽史) Ec, (河田重雄) Mb (土田泰子) Ci (田中真由美/高橋智恵)
区分・単位数	履修単位科目・必履修, 2単位
開講時期・時間数	通年, 60時間【内訳: 講義. 56, その他. 4】
教科書	『ブレイクスルー英文法 27章』(美誠社)
補助教材	『ブレイクスルー英文法 27章 ワークブック』(美誠社) 『VITAL 1700 英単語・熟語改訂版』(文英堂) 『書いて身につくパターンプラクティス 英文法教室』(桐原書店)
参考書	『ブレイクスルー総合英語』(美誠社)

【A. 科目の概要と関連性】

この授業では、中学校で既習の文法項目の定着と、その基礎の上に成り立つ発展的な英文法の習得を図る。また、中学校で既習の語を含む. 1700 語程度の基本的な語彙の習得を目指す。

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(b)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
基本的な英語の文法を理解し、適切に用いることができる。	35%	(b3)
1700 語程度の単語の音声と意味の認識、及び、発音や綴りが正確に行える。	35%	(b3)
学習した文法項目や語彙を使って、簡単な英文を作り、表現することができる。	30%	(b3)

【C. 履修上の注意】

- ・授業は予習を前提とする。(予習の方法は担当教員の指示に従ってください。)
- ・指定の英和辞典を毎回持参してください。
- ・音読活動やペアワークの取り組み状況や発言など、授業への積極的な参加は評価に含まれます。
- ・TOEIC Bridge 等の外部試験を全員受験します。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。XX 点以上を合格とする。

定期試験 (60%) 【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 後期末 15】

その他の試験 (.20%) : 単語テスト、課題テスト、外部試験など

提出物 (10%)

その他 (10%) : 言語活動への取り組み、授業態度など

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	ガイダンス Review 1 Lesson 3	『英文法教室』Unit 1 ~ Unit 7 , Unit13 は事前学習。 『VITAL 1700』
2	Lesson 4	
3	Lesson 5 Lesson 6	
4	Lesson 7	
5	Lesson 8	
6	Review 2 Lesson 9	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 1 0	『英文法教室』 Unit8 ~ Unit10 『VITAL 1700』 (『英文法教室』 Unit11 ~ Unit15 は夏休みの宿題・また やり残したLessonも夏休みの 宿題)
9	Lesson 1 1	
10	Lesson 1 2 Further steps 1	
11	Review 3 Lesson 1 3	
12	Lesson 1 4	
13	Lesson 1 5	
14	Lesson 1 6	
-	前期末試験	試験時間 50分
15	試験解説と発展授業	

後期

回	内容	備考
1	Lesson 1 7	『VITAL 1700』
2	Lesson 1 8	
3	Lesson 1 9	
4	Further steps 2	
5	Further steps 3 Review 4	
6	Lesson 2 0	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 2 1	『VITAL 1700』 (やり残したLessonは冬休み の宿題)
9	Lesson 2 2	
10	Lesson 2 3	
11	Lesson 2 4	
12	Lesson 2 5	
13	Lesson 2 6	
14	Addition 1	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	